

碑の建立に関する合意事項

1. 碑の名称及び碑文について

○ 碑の名称

「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の碑」

○ 碑文

ハンセン病の患者であった方々などが強いられてきた苦痛と苦難に対し、深く反省し、率直にお詫びするとともに、多くの苦しみと無念の中で亡くなられた方々に哀悼の念を捧げ、ハンセン病問題の解決に向けて全力を尽くすことを表明する。

平成23年 月 厚生労働省

2. 碑の設置場所について

碑の設置場所については、中央合同庁舎第5号館（東京都千代田区霞が関1-2-2）正面玄関周辺の適地（具体的には別紙1の地点の周囲）とし、詳細な設置位置については厚生労働省の責任において決定するものとする。

なお、設置場所への立ち入り等については庁舎管理上の一般的ルールに従うものとする。

3. 碑の形状等について


碑の形状は別紙2のとおりする。


上記の通り合意したことを確認する。

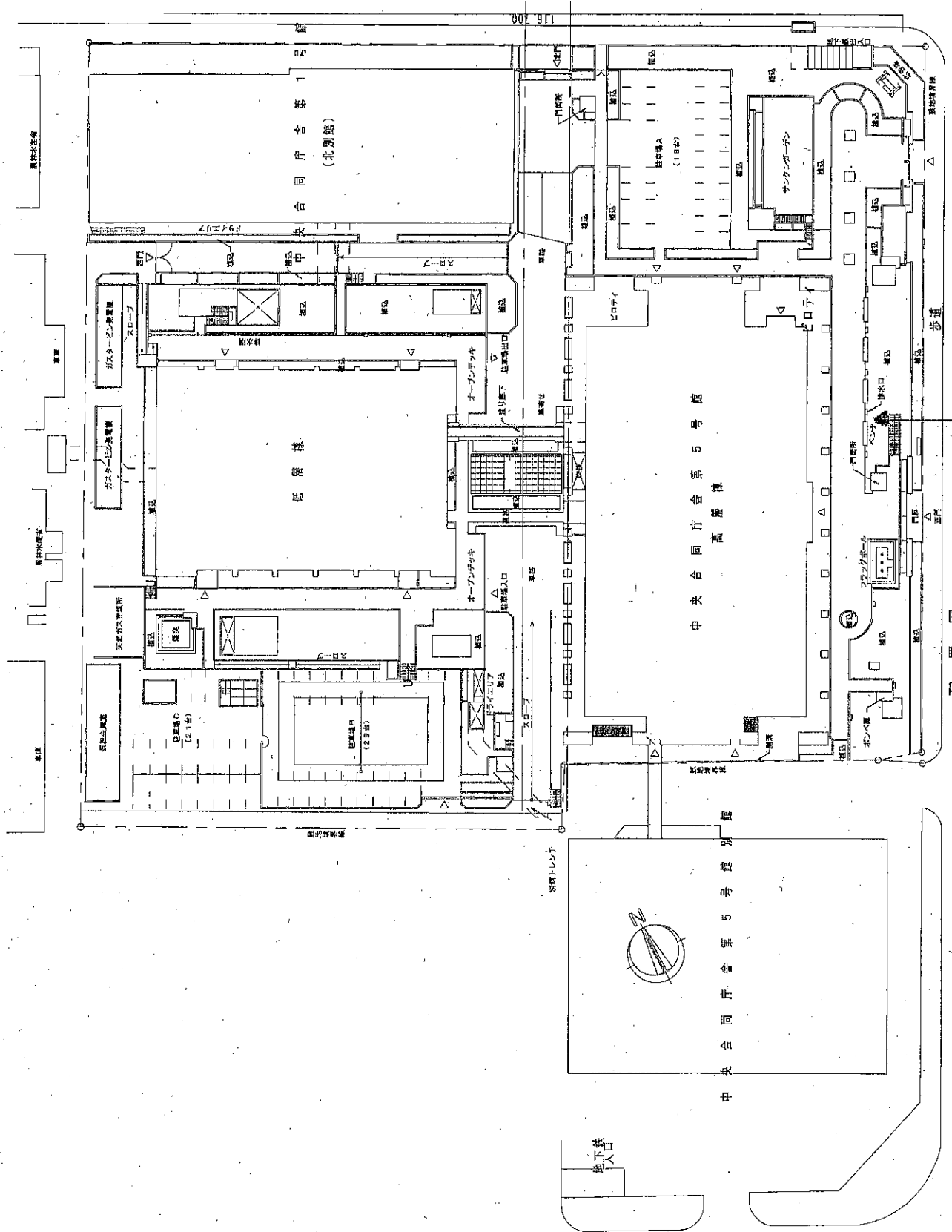
平成23年 4 月 13 日

厚生労働省健康局長

統一交渉団 代表

外山千也 

新雄 



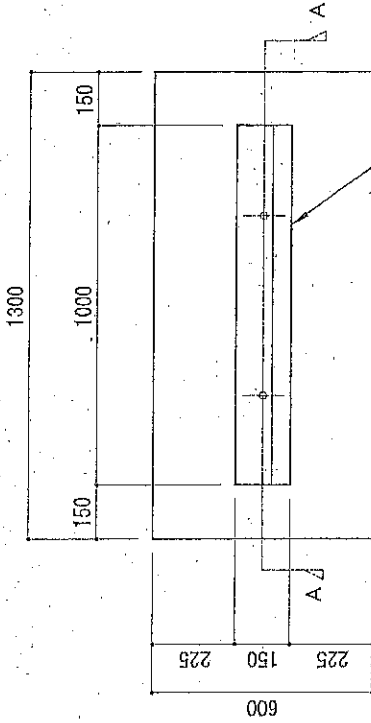
建立予定場所

配置図

中央合同庁舎第5号館

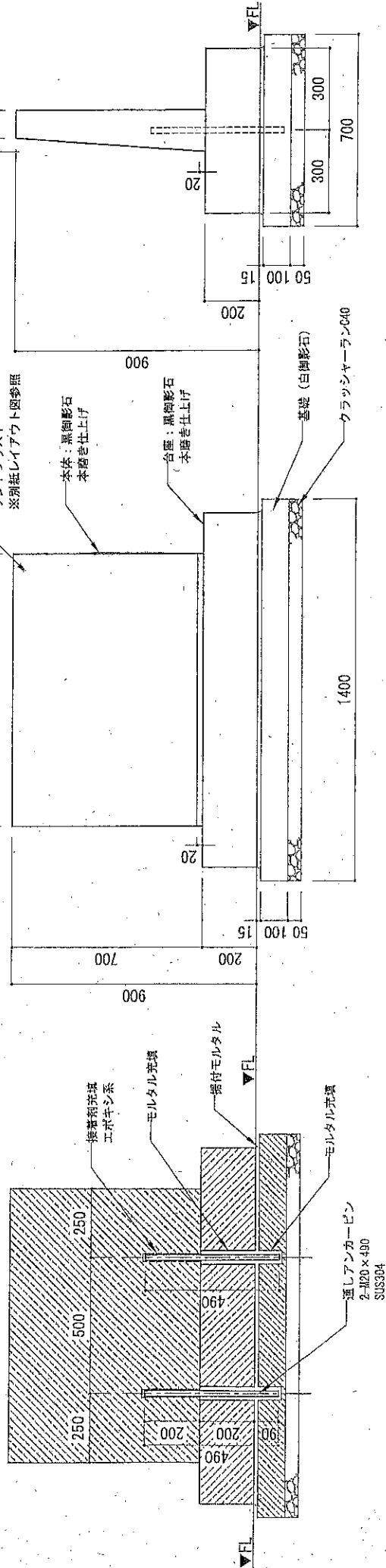
地下鉄

平面図



本体と台座は接着剤圧着とし
目地はコーキングとする
(黒色/変成シリコン)

A-A断面図



側面図

素明文 彫り込み
サンドブラスト
※別紙レイアウト図参照

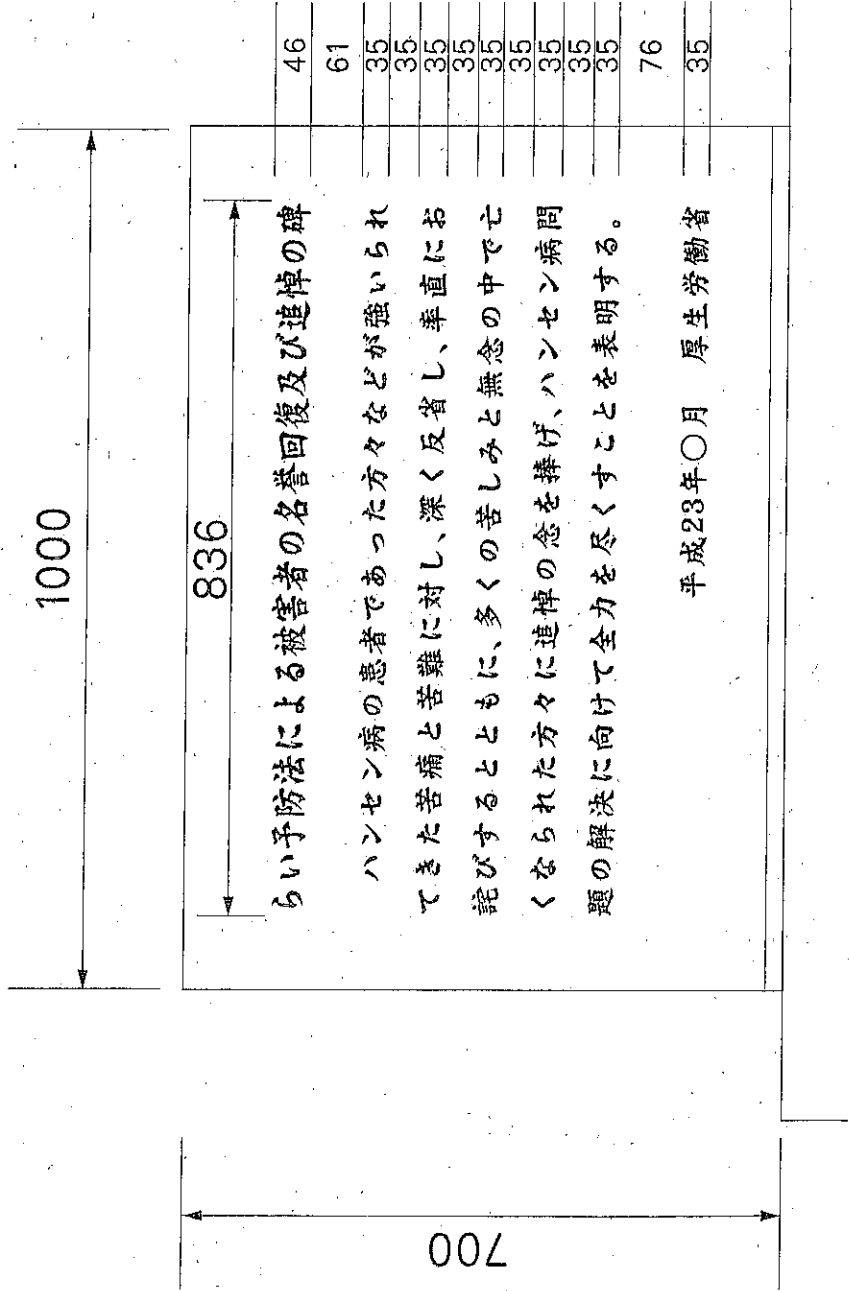
正面図

本体：黒御影石
本磨き仕上げ

台座：黒御影石
本磨き仕上げ

基礎 (白御影石)
クラッシュランダム

正面図



書体：楷書体